

シ懇親ト經驗トノ交換ヲナシ、其他ハ隨時之レヲ開クヲ以テ最モ便宜ナリトス。

第二項 小作人組合

小作人ノ經濟的基礎ヲ確實ニシ其貯蓄心ヲ養成シ、且ツ自助ノ精神ヲ喚起スルガ爲メニハ成ルベク小作人間ニ共同的精神ヲ養成シテ互ニ相助ケシムルノ途ニ出ヅルヲ必要トス。而シテ其目的ヲ達セントセバ地主ハ宜シク小作人ニ勸誘シテ小作人間ノ産業組合ヲ作ラシムルヲ捷徑ナリトス。産業組合法中ニ規定シアル信用組合、生産組合、及賣買組合ハ皆共ニ必要ナルモノナレドモ余ハ更ニ之レニ加フルニ小作人間ニ保險組合ナル者ヲ作り、互ニ小許ノ金ヲ據出シテ冠婚祭葬等ノ如キ人生ノ大事ニ遭遇シ或ハ疾病其他ノ災難ニ罹リタル者アルトキハ一定ノ規則ノ下ニ金員ヲ送リテ之レヲ助クルノ制度ヲ採用スルヲ可ナリトスル者ナリ、小作人ニシテ此等ノ組合ヲ完全ニ利用スルトキハ初メテ秩序アル農業經營ヲ爲スコトヲ得ルノミナラズ、小農ニシテ大農ト同様ノ利益ヲ受クル場合甚ダ多クナルヲ以テ其經濟ヲ助クルコト多大ナリトス。組合ノ組織ハ成ルベク簡單ナルヲ可トシ、小作人ノ數若シ非常ニ多カラザルトキハ同一組合ニテ

此等凡テノ組合ヲ兼ヌル者ヲ設クルヲ以テ最モ適當トシ、組合員ハ小作人ノ全部ヲ悉ク之レニ入レ、専ラ自助ヲ主義トシテ地主ハ唯其一部ノ補助ヲ與フルニ止マルヲ可トス。若シ又一地主ノ小作人ノミニテ組合ヲ作ルニ其數餘リ少キガ如キトキハ彼等ヲ勸誘シテ成ルベク他ノ組合ニ加入セシムルヲ可トス。又信用組合ノ預金ハ組合活動ノ主要材料ニシテ成ルベク其多カラシムルヲ欲スト雖、小作農民ハ一般ニ現金ヲ以テ多クノ預金ヲナスコトヲ甚ダ難シトスル事情アリ、故ニ小作人組合ニテハ成ルベク卵子雜穀等ノ如キ副産的農産物ヲ集メ之レヲ共同的ニ賣却シテ組合ノ預金トナスノ制度ヲ採用スルヲ以テ策ノ得タルモノトナス。

第三項 小作農業品評會

小作農業品評會ハ小作人ノ農業的技術ノ發達ヲ促スガ爲メニ開催スルモノニシテ、余ハ其普通ニ行ハル、ガ如ク小作米品評會ニ限ラズ、畑作物ノ一般園藝作物、畜産物及農産製造品ノ如キモノニ迄之レヲ及ボシ、農業全部ノ成績ヲ比較競争セシムルヲ可ナリト考フ。其會場ハ勿論地主ノ庭先及建物内ニ於テスルヲ適

小作農業品評會

當トシ優勝品中專ラ男子ノ力ニヨリテ成ルベキ產物ニ向テハ改良農具ノ類ヲ以テ其賞トシ婦人ノ力ニ成ルモノニハ反物等ノ如キ婦人ノ喜ブベキモノヲ與フルヲ可ナリトス。審判者ノ撰出ハ成ルベク公平ナラシムルヲ目的トシテ小作人中ヨリ三名乃至四名ヲ投票撰任シ地主ハ自ラ審判長トナリ審判方法ハ豫メ一定ノ採點標準ヲ作りテ各審判者毎ニ別々ニ採點セシメ之レヲ平均シテ最高點ヲ得タル者ヲ一等賞トスベシ。要スルニ審査ニ關シテハ成ルベク小作人ヲシテ公平ナリトノ感ヲ抱カシメ奮發シテ賞與ニ預ラントスル努力ヲ喚起スルコトヲ勉メザルベカラズ從テ採點ノ條項ハ單ニ出品物ノ品質ニノミ重キヲ置カズ出品物ノ生産高及生産方法ノ善惡ニモ及ボシ又出品ノ際ハ特ニ粒撰ミヲ爲シタル者等ヲ出サシムルコトナク審査員自ラ各小作人ノ家ニ行キ多クノ產品ノ内ニ就キ之レヲ撰ビテ全產物ノ代表的品物ヲ採リ來ラザルベカラズ然ラザレバ實際上ニ於ケル農業技術ノ改良ハ得テ期スル能ハザルモノナリ。之レヲ要スルニ小作農業獎勵ニ關スル注意ハ一方ニ於テ農業技術ノ改良ヲ促スト共ニ他方ニ於テハ其効ヲ全フスルガ爲メニ農民其者ノ地位改善ニ勉メテ

所謂恒産アル小作人ヲ現出セシメ地主小作人共ニ互ニ相助ケテ一致協力交互ノ利益ヲ促進シ兩者共ニ安全ニ且ツ持續的ニ農業ノ利得ヲ享有スルヲ理想トナサザルベカラズ

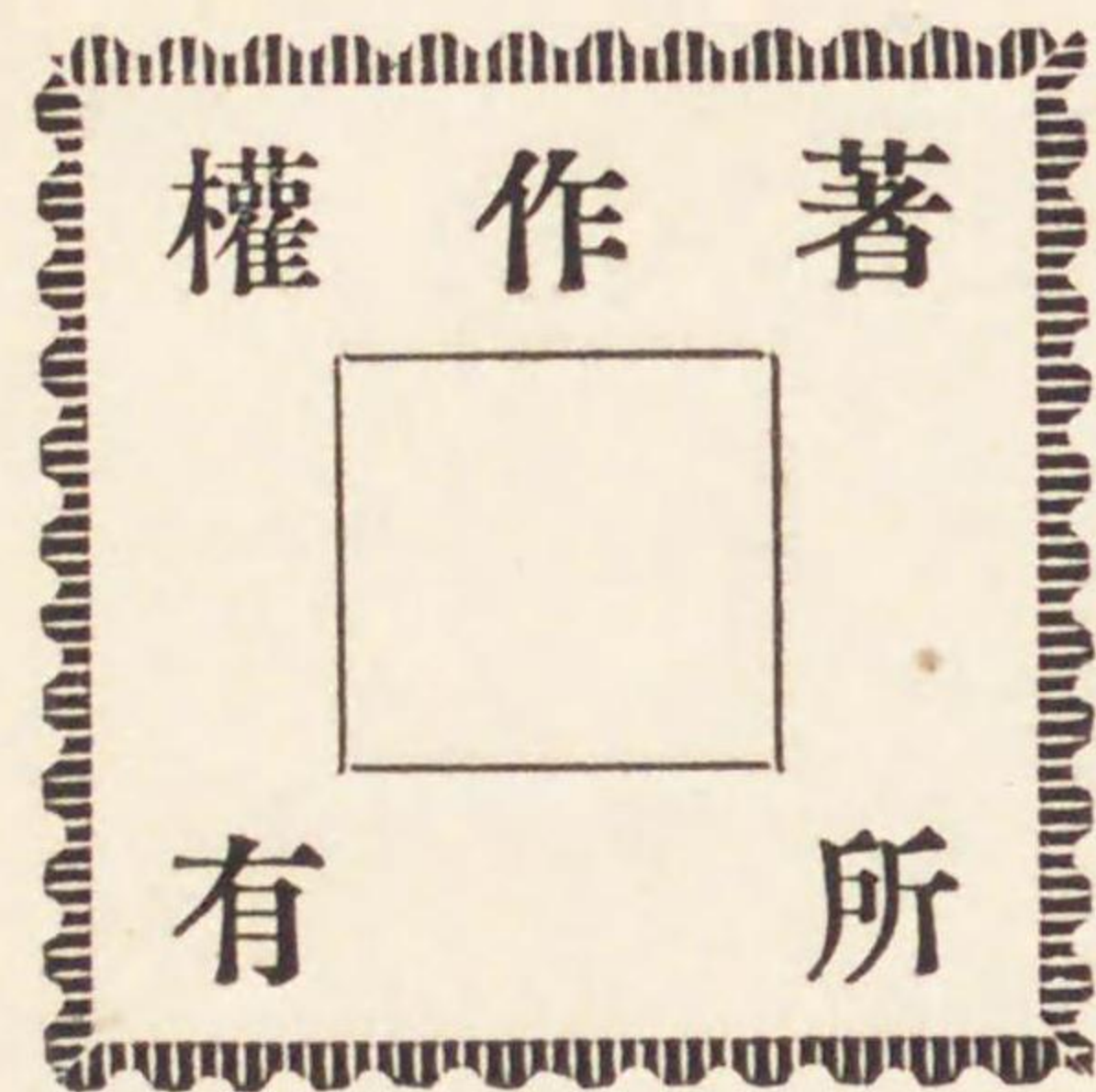
此稿ヲ終リテ後農學士渡邊湖氏ノ嘗テ農事經營論ナルモノヲ東京農科大學ニ於テ講述セラレタリシヲ聞ケリ未ダ其内容ヲ知ラズト雖或ハ所論ノ一致セル處アルベキヲ意思ス依テ茲ニ附記ス 著者

農業經營學 終

4113
38

38795

明治四十二年四月二十日印
明治四十二年四月廿三日發
明治四十二年十一月二十日增補再版印刷發行
昭和三年四月二十日十六版印刷發行



著者 伊藤清藏

發行者 竹澤章

印刷者 小林正雄

印刷所 本社印刷所

發行所

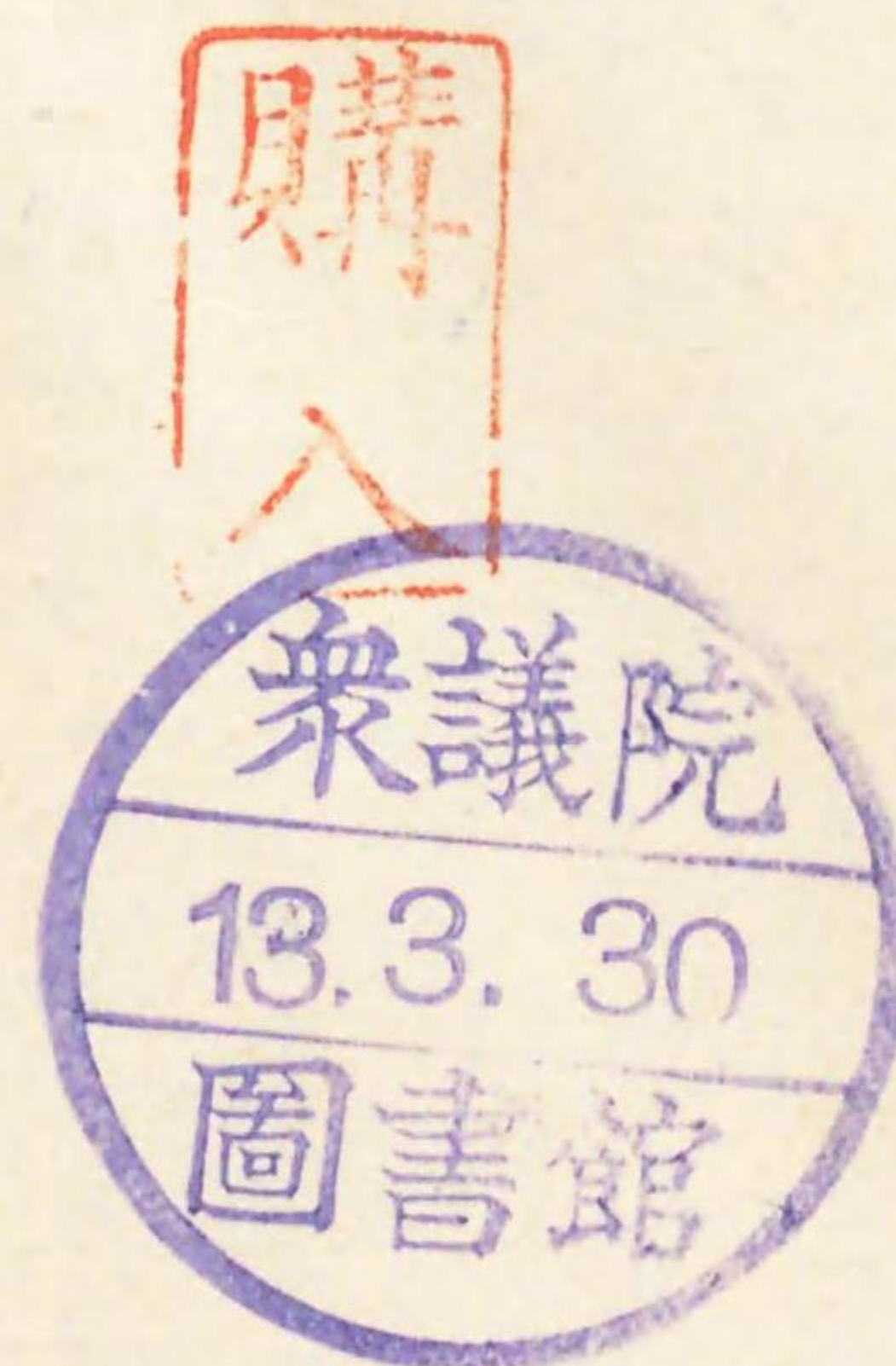
丸山舍書籍部

東京市下谷區仲御徒町三丁目五十九番地

電話 下谷一二五四番
振替口座東京五八九二番

農業經營學奧付

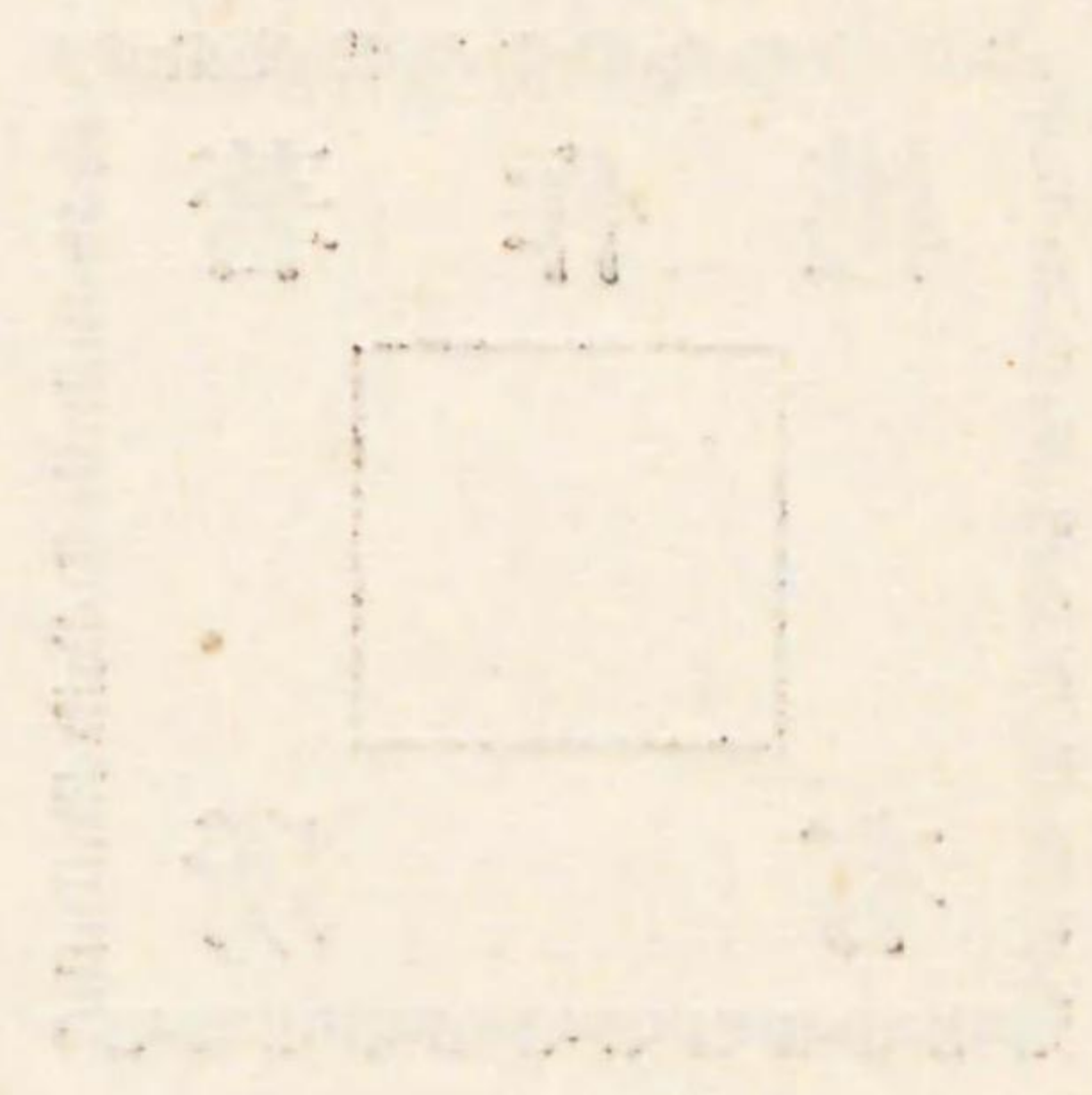
正價 金六圓五拾錢



民國十一年十月十日
中華民國十一年十月十日
中華民國十一年十月十日

中華民國十一年十月十日

中華民國十一年十月十日
中華民國十一年十月十日
中華民國十一年十月十日
中華民國十一年十月十日



中華民國十一年十月十日
中華民國十一年十月十日
中華民國十一年十月十日

GANSHODO-SHOTEN
KANDA TOKYO
田神京東
店書堂松巖

町

每度

